

1 ■チャプター3

2
3 ■チャプター2の直後

4 ■主人公…勃起状態で直立

5 ■ヒロイン…主人公の正面に立つも、視線を落として勃起に気づき、一歩軽く退く

6 ■SE:一歩下がる音

7
8 ■マイク位置…正面(近)↓正面(中)

9 //驚き戸惑った様子

10 わっ……

11 えっ……あ、あの……えっ……？

12 私の性器にあんなに悪しき白い汁を、あんなにかけたのに、その……

13 ……ま、まだ……大きいまま……です……っ

14 どうして……っ

15
16 //戸惑い恥じらいながらも、自分の勤めを全うしようとする

17 ……女性器にかければ、悪しき白い汁は浄化する……はず……

18 だったら、その……直接かけた方が……完全に浄化されるのではないのでしょうか……？

19
20 ■主人公「直接って？」

21
22 //恥じらいが強まる

23 直接というのは、その……

24 あなたのその……大きくなったモノを……私の中に、直接……という意味です……っ

25 その方が確実に浄化できる……と思います……っ

26
27 ■ヒロイン…主人公に一歩踏み出す

28
29 //緊張がピークに達する(以降、緊張の吐息多め)

30
31 ふう……ふう……ふう……

32 どうか私にすべて、お任せを……っ

33 そのまま、身体を横に……っ

34
35 ■主人公…ヒロインのリードで仰向け状態に横たわる

36 ■SE:身体を床上に倒す音

37 ■ヒロイン：主人公に馬乗りする

38 ■SE：馬乗りする際の衣擦れ音、靴音

39

40 ■マイク位置：斜め下（騎乗位位置）

41 //恥じらいを強める

42 あ、あの……非常に申し上げにくいのですが……

43 私、その……初めてで……

44 上手くいくかはわかりません……

45 ですが……お役目を果たせるように、頑張りますので……っ

46

47 ■ヒロイン：腰を持ち上げ、挿入直前へ

48 //自分に言い聞かせるように小声気味

49 道に迷われている方を導くのが、シスターとしての務め……っ

50 そしてこれもすべては、神のお導き……っ

51 大丈夫……大丈夫……怖くない……怖くない……っ

52

53 ■ヒロイン：ゆっくりと腰を下ろして挿入

54 ■SE：挿入音

55

56 //痛みと衝撃から声が漏れてしまう

57 ふっ……うっ……はっ、ああっ……んんうっ……！

58

59 ■ヒロイン：根元まで挿入完了

60

61 //痛みと苦しみを押さえつけながら息を整える

62 ふっ……うっ……んんうっ……はっ、はあっ、はあっ……！

63 大丈夫です……ふう……はあっ……平気ですから……っ

64 ですが少しだけ……ふう……ふう……お待ちください……っ

65 思っていた以上に……ふう……んんうっ……痛みが強く……っ

66 はあっ……はあっ……はあっ……はあっ……

67

68 //荒めの深呼吸を繰り返す

69 すう……はあ……すう……はあ……すう……はあ……すう……はあ……

70

71 //少し落ち着いた様子を取り戻す

72 ……お待たせ致しました。痛み、落ち着いてきましたので……っ

これなら、ご奉仕……ふう……ふう……できると思います……っ

■ヒロイン…たどたどしく腰を動かし始める

■SE:ゆったりとした抽送音・衣擦れ音（以降継続）

／序盤は快感なく、動きとまだ残っている痛みでいっぱいな様子

ふう……ふう……んっ……んうっ……

はっ……あう……はっ……はっ……ああっ……

これが……はっ……あっ……んうっ……男女の……っ

ふう……んんっ……はっ……あう……ああっ……

不思議な感覚です……ふう……はあっ……

私の中に……んっ……んうっ……男の人のモノが……っ

ふう……うっ……ふうっ……はっ……あっ……んんうっ……

内側を……んっ……ふうっ……ふうっ……擦られてます……っ

はっ……あっ……ああっ……んっ……ふうっ……

■ヒロイン…徐々に腰の動きを速めるも、不安定な抽送

■SE:徐々に速まるも、ぎこちない抽送音

はっ……あっ……ふう……んっ……んんうっ……

すみません……はっ……あっ……本当はもっと、上手に動きたいのですが……んっ……

ふう……うっ……んんうっ……んあっ……はっ……あっ……んうっ……

私がお相手に……はっ……ふう……んっ……大丈夫でしょうか……？

はっ……あっ……んうっ……その……あっ……んう……感じていただいていますか……？

ふう……んっ……んうっ……あっ、んうっ、あっ……はあっ……

■主人公「気持ち良い」

そうですね……ふう……んっ……んうっ……

私も少しずつ……ふう……はあっ……感じて……あっ……んっ……んうっ……

んっ……んうっ……このまま……はっ……ああっ……出せそうですね……？

残っている悪いき白い汁……ふう……んんうっ……全部……っ

■主人公「このままでは無理そう」

はっ……あっ……んっ……そんな……ふう……はっ……ああっ……

109 それは私の……んっ……んうっ……修行不足です……っ

110 困っている方に……はっ……あっ……こんなことを聞くのも申し訳ないのですが……っ

111 どうすれば……ふっ……んうっ……良いのでしょうか……？

112 どうすれば悪じき白い汁を……んっ……搾り取れるのでしょうか……？

113

114 ■主人公：胸を愛撫し始める

115 ■SE：衣擦れ音

116

117 //胸を触られ戸惑いを見せる

118 ふっ……んんうっ……！？

119 どうして胸など……はっ……ううっ……触るのですか……？

120

121 ■ヒロイン：主人公のペニスが、反応していることに気づく

122

123 ふっ……ああっ……んんうっ……！

124 ですが確かに……はっ……あっ……中のモノが……んうっ……先程より硬く……っ

125 知りませんでした……んっ……んうっ……

126 赤子に乳を与える以外に……はっ……あっ……女性の胸にそんな使い道が……っ

127 はっ……あっ……ふっ……んっ……んんうっ……

128 他にもして欲しいことがあれば……はっ……あっ、んうっ……何なりと……っ

129

130 ■主人公：キスを促す

131

132 //恥じらうも、主人公に従う

133 キ……っ……ふう……はあっ……うっ……キス、ですね……！

134 分かりました……んっ……失礼します……っ

135

136 ■ヒロイン：前屈みになり、主人公にキス開始（腰振りは継続）

137 ■SE：前屈みになる際の衣擦れ音

138

139 ■マイク位置：正面（近）※キス位置

140 //ギリギリの様子

141

142 ふっ……んっ……ちゅっ……

143 ちゅっ……ちゅっ……ちゅっ……キス……これで、良いのでしょうか……？

144 っちらも初めてなので……んっ……ちゅっ……上手にはできないと思いますが……っ

145
146 ■主人公：リードするように、ディープキス開始
147 ■ヒロイン：一方的に口内を舌でかき回される
148

149 んちゅっ……ちゅくっ……ふっ、んんうっ……！？
150 舌が……うっ……んんうっ……れろじゅっ……ふっ……んんうっ……
151 んちゅじゅくっ……はっ、ああっ……れろぢゅっ……ぢゅくじゅっ……
152 キスとはこんなにも……んちゅっ、じゅくじゅるっ……ふっ……はあっ……
153 舌を絡めるものなのですか……んっ……れろぢゅっ……ぢゅくるっ……
154 これ……気持ち良いですっ……ふっ……れろじゅっ……ぢゅぢゅくっ……
155

156 ■主人公：絶頂宣言
157

158 //生で挿入中のため、一瞬焦りを見せる
159 ふっ、んっ、んんうっ……出そうなのですか……？
160 んっ、んんうっ……ですが、このまま出されると……いえ、大丈夫です……っ
161 浄化のためですから……はっ……あっ……どうか、このまま……っ
162

163 ■ヒロイン：キスを継続しつつ、腰の動きを速める
164

165 //徐々に高まりを見せる
166 ふっ……んんうっ……れろじゅくっ……ちゅくじゅるっ……！
167 んっ……んんうっ……ちゅくれろっ……じゅっ……ふっ……んんうっ……！
168 んあっ……ふあっ……ああっ……はっあっ……ああっ……！
169 んちゅっ……ふっ……んんうっ……れろじゅくっ……あっ……んあっ……！
170 ふあっ……あうっ……んんふうっ……はっ……あっあっ……！
171 あっ……ああうっ……ああっ……イクう……はっ……あああっ……！
172

173 ■主人公：射精
174

174 ■SE：射精音
175

175 ■ヒロイン：射精に合わせて、軽い絶頂を迎え、腰の動きを止める
176

177 //絶頂と中出しに戸惑った様子
178 —— んんうっ……ふっ……あっ……はあっ……？
179 何ですか、この……はっ……あっ……この感覚は……
180 熱々ど……ふう……はぁ……脱力してしまいそう……

181 これは……はぁ……はぁ……まさか、快感……？

182 ふう……ふう……聖職者でありながら、私……感じてしまったのでしょうか……

183 ダメなシスターです……修行がまだまだ足りません……っ

184

185 ■ヒロイン：身体を起こし、主人公を見下ろす

186 ■SE：身体を起こす際の衣擦れ音

187

188 ■マイク位置：斜め下

189

190 ふう……ふう……ですが、とてもすっきりとされた様子をされています

191 お腹……とても熱いです……

192 悪しき白い汁、たくさん出たようですね

193 これで溜まっていたものはすべて、浄化されたはず……っ